

# 1. 事業計画（案）

実施時期	事業名	事業概要		
平成 29 年度	本 部	1	独自性のある授産作業の確立（平成 28 年度からの継続）	
		2	現在ある倉庫を第2避難所に設置し避難物資の確保	済
		3	社会福祉法人つばさ福祉会の給与規程（賞与・役職手当等）各種規程の見直し	承認済
		4	ガバナンス体制の（理事、評議員、監事）強化	内部管理体制の基本方針を作成
平成 29 年度	エコ工房四季	1	経営面の安定への努力	利用者数（平均 34 名）維持
		2	職員の資質の向上	
		3	工賃安定と新しい作業への取り組み	
		4	エコ工房四季をより良く利用するための生活支援の強化	

平成 30 度	本 部 エコ工房四季	本 部	<ul style="list-style-type: none"> <li>授産事業（現行+新授産事業）の取組について担当職員を決め細分化すると共に作業内容の整理を行っていく。この意図するところは H29 年度の事業計画をさらに内容の濃いものとする事である。利用者数の安定＝経営面の安定と支援内容を手厚く充実させる。職員の資質向上、自覚と創意工夫して支援のあり方を考えて進めていく事である。又平行して日々の作業の中で柱となる事業の検討も継続しておこなっていく。</li> <li>法人本部では、古くなってきている中長期計画の見直しを行い、現状に合ったものにつくり変えていく必要がある。</li> <li>法人内職員・利用者の健康について。定例の健康診断</li> </ul> <p>また、今後の検討課題として、インフルエンザの予防接種や、口腔内の健康について（特に歯は大切であり、なかなか普段から定期的を受診できていない様子もあるので）事業所に歯科医など来ていただき、歯の検査を行ってもらえないか？今後の取組みとして話し合っていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域に公益的な取組</li> </ul> <p>※ 10月中旬以降 エコまつりの開催。（地域活性化）</p> <p>※ 8月頃 新しい取組として、バリアフリー体験（仮名）として、県社協や、地域の福祉関係者や企業の方などと協議し取り組んでいけないか検討します。（但し、協議の結果変更になる場合もあります。）</p>
		エ コ	<ul style="list-style-type: none"> <li>新年度は、職員の評価もしっかりおこない、より一層の職員の質の向上に努めます。また昨年同様に、視察研修も兼ねた旅行にも取り組み、外部法人の取組を学び、エコ工房四季新授産作業につながるよう又、職員の資質向上につながるよう取り組みます。視察研修の場所は今後予定していきます。日程は 5 月末時分の雨の少ない時期に予定しています。</li> <li>法人の課題でもあるが、事業所の最重要な課題として、新授産事業の取組をお</li> </ul>

		<p>こなっていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工賃の安定とエコ工房四季をより良く利用するための生活支援の強化</li> </ul> <p>現場で話し合わせ、「一人ひとり作業のしやすさ」を考えた作業環境で取り組んでいきます。このことにより、メンバーの工賃アップにもつながっていくと考えています。</p>
	委託業務	<p>串本町 田並作業所（月・水・金）不定期ではあるが、草刈業務。</p> <p>古座川町 清掃業務7ヶ所（月・水・金）</p> <p>東牟婁振興局串本支所 毎日</p> <p>青少年（月・木）（※7月から9月は毎日）</p> <p>出雲トイレ（週1木）</p> <p>ECO2 製造、販売、配達（不定期）</p> <p>ダクトヒー（不定期）</p>
	エコの授産	<p>畑作業（年間を通して管理）主担当 1名</p> <p>重度支援 主担当 1名</p> <p>手芸（工芸含）週2回・古着（週3日）PC（週2回）・環境整備（毎日）・喫茶（週2回）</p>
事業の詳細		<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研修・職員業務分掌・イベント等については別紙参照</li> </ul>
今後の取組み		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族にとって親なき後の心配は生きた悲しみと言われます。社会福祉法人つばさ福祉会もグループホームの設立に向けて具体的な計画を検討すべきと考えます。</li> <li>・家族支援</li> </ul> <p>上記、グループホームなどハード面ではなく、ソフト面的な、知識や今後家族としてという部分についての勉強会であったり、家族が抱える不安材料を少しでも減らせるような取組み（研修会など）を引き続き行っていきます。</p>

## 2.公益事業の取組

地域における公益的な取組 取組の名称	取組の実地場所（区域） 取組内容
エコまつり	<p>串本町（古座区）</p> <p>地域の高齢者の方や地元住民（子供も含む）また福祉関係者との交流・地域福祉・地域活性化を目的とした祭りを開催</p>
新規案のため今後協議が必要。 バリアフリー体験（仮名）	<p>新宮・東牟婁圏域</p> <p>地域の高齢者の方や地元住民（子供も含む）また障がいを持った方や福祉関係者が、一緒にバリアフリーに体験できること目的とします。</p>

音楽祭	串本町（串本文化センター）
	文化センターを借り開催 色々な方々に参加をしていただき地域の方に歌・バンド演奏・踊り等を楽しんで頂く地域住民との交流の場の1つである。
被保護者就労準備支援事業	エコ工房四季
	和歌山県被保護者自立支援プログラム事業
和歌山県生活困窮者自立支援プログラム事業	エコ工房四季
	和歌山県被保護者自立支援プログラム事業
制度の狭間にある福祉課題・生活課題解決への共同プロジェクト 推進委員会 参画	エコ工房四季
	和歌山県社会福祉協議会